

令和3年度 公益財団法人草加市スポーツ協会 事業報告書

2020年東京オリンピック・パラリンピックの自国開催が決定し、これをスポーツ振興の絶好の機会と捉え、気運醸成を図る様々な事業を展開してきました。しかし、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大によって東京大会の延期を経た後に無観客による開催が決定したため、当初計画していたスポーツ振興が難しい局面となってしまいました。

令和3年度は、こうした背景を踏まえつつ、国や県が提言する「新しい生活様式」の中で実践するスポーツ・健康づくりをテーマに、感染対策を徹底しながら事業の開催方法を工夫し、市民がオリンピック・パラリンピックに何らかの関りを持って体験する機会を設けることで、未来に繋がるレガシーを創出できるよう取り組みました。

また、市民温水プールが利用休止となることを受け、市民の運動習慣を損なわないよう既存事業の見直しや新たな事業の試験的導入を進め、幼児から高齢者や障がい者まで多くの市民がスポーツ・健康づくりに取り組み、健康で幸せな生活が送れるよう「スポーツ・健康づくり都市」の実現に向け実践しました。

～公益財団法人草加市スポーツ協会が掲げる5つの方針～

(平成28年度から令和5年度までの8年間)

- 方針1 スポーツ・運動による市民の健康づくりの推進
- 方針2 新たな施設を核とした健康づくり・生涯スポーツの推進
- 方針3 スポーツ推進エリア構想に基づくスポーツ環境の整備
- 方針4 東京オリパラを契機とした子どものスポーツ・障がい者スポーツの推進
- 方針5 既存団体の好循環化・新規加盟団体の育成

方針の策定にあたっては、時代背景や草加市が抱える課題、市民のニーズ、将来性などを総合的に勘案して、草加市のスポーツ振興を図るうえで必要性の高いものを掲げています。

また、平成28年度からの「第四次草加市総合振興計画」を受け、スポーツ分野では「草加市スポーツ推進基本方針」や「草加市スポーツ施設整備計画」、健康づくり分野では「そうかみんな健康づくり計画」が策定され、草加市の施策が示されています。当協会では、こうした背景を踏まえ、平成28年度から8年間の「今後の5つの方針」を定め、単年度だけではなく中長期的な計画に基づく事業を展開しています。令和3年度は、これまでの6年間の成果を検証しながら次のステップに向けた課題を整理して残り2年間の計画づくりに取り組みました。

【令和3年度重点項目】

(1) 東京オリンピック・パラリンピックの気運を醸成する取組

東京オリンピック・パラリンピック関連事業として、市民への幅広い周知活動を通して市民が東京大会を肌で実感し体験できる事業を計画・実施しました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって部分的に事業の中止や内容の変更を伴いましたが、特にジュニア世代や障がいのある方が未来へ向けてスポーツを実践する場と機会が広げられるよう取り組みました。

オリンピック パラリンピック 関連事業 (当初計画)

- オリンピック・パラリンピック直前イベント
- 聖火リレーの協力
- コロンビア共和国パラリンピック水泳チームの支援
- 種目体験型パブリックビューイング
- オリンピック・パラリンピック観戦
(サッカー、パラ水泳、ボッチャ、車いすバスケットボール)

(2) 新しい生活様式を取り入れた市民のスポーツ・健康づくりの実践

①スポーツにおける『新しい生活様式』の実践

国や県が提言するコロナ感染症予防対策と併せ、全国を統括する種目別の中央競技団体が推奨する対策についても市民へ情報発信し、運動中における感染予防対策の徹底を図りました。また、事業の開催時間・定員や運営方法も見直し、誰もが安心してスポーツ・健康づくりに取り組めるよう推進しました。

②草加式体力年齢指標の活用

筑波大学の田中喜代次名誉教授による健康寿命の延伸をテーマとした講演会を開催し、市の関連部署や指導者に向けた講話を通して、活力ある高齢化社会の実現に向けて関係者による情報共有を図りました。今後は、教授の監修によって草加市の地域性や性別・年齢ごとに分析した草加独自の健康指標を活用し、市民の健康管理に対する意識の向上を図りながら学術的に裏付けされた運動カリキュラムを積極的に実践していきます。

(3) 事業推進のための財源確保

コロナ禍における事業収益減少の対策と併せ、事業推進のための財政基盤の見直しを図り、公益目的事業推進のための財源を安定的に確保できるよう努めました。今後はプール施設の建替えによる将来へ向けた新しい事業展開や事業拡大のための財源確保として、特定費用準備金の積み立てを計画的に進めていきます。

【事業報告】

公益目的事業

スポーツを通じて市民の健康増進と体力向上を図り、健康で明るい草加市民の育成に寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的とする事業

1. スポーツ振興事業（定款 第4条第1号）

(1) スポーツ教室

方針1「スポーツ・運動による市民の健康づくりの推進」に則り、健康づくりや体力向上、各種スポーツ種目を始めるきっかけづくりを目的とする事業

① 健康体力づくり教室

運動習慣のない方が、運動を始めるきっかけとして気軽に参加していただけるように活動期間を短く設定し、乳幼児から高年者までの幅広い年代を対象として、健康づくりや体力向上、運動することの爽快感を体験できる内容の教室を開催しました。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
親子体操教室	6月～3月	市民体育館	幼児と親	3	20日	116人	596人
	6月～3月	記念体育館	幼児と親	3	20日	50人	256人
親子水泳教室	5月～11月	温水プール	幼児と親	2	16日	54人	360人
親子トランポリン教室	4月～10月	市民体育館	幼児と親	2	8日	76人	266人
	4月～10月	記念体育館	幼児と親	2	8日	46人	156人
幼児体操教室	5月～3月	記念体育館	幼児	3	18日	41人	166人
幼児体操教室	5月～3月	市民体育館	幼児	3	18日	50人	239人
ヨガ教室	5月～11月	記念体育館	18歳以上	2	16日	19人	120人
健康エクササイズ教室	5月～3月	記念体育館	40歳以上	3	24日	60人	410人
シェイプアップトレーニング教室	5月～3月	草加中学校	18歳以上	3	24日	48人	324人

おはようストレッチ体操教室	5月～3月	市民体育館	18歳以上	3	24日	16人	85人	
3B体操教室	5月～3月	市民体育館	18歳以上	3	30日	102人	907人	
体幹・美ボディトレーニング教室	5月～3月	市民体育館	18歳以上	3	24日	16人	87人	
バランス&コアトレーニング教室	5月～3月	市民体育館	18歳以上	3	24日 (8)	15人	81人	
機能改善アクア教室	5月～1月	温水プール	18歳以上	3	24日	41人	285人	
※(カッコ)はコロナの影響により中止した数				合計	41	298日	750人	4,338人



② 種目別スポーツ教室

加盟団体との共催により、きっかけづくりとしてスポーツ種目や武道・ダンス等を短期間で体験できるように設定し、体験した種目の継続活動に繋がるステップとなるように開催しました。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数	
初心者剣道教室	5月～6月	草加中学校	幼児以上	1	5日	8人	40人	
少林寺拳法教室	5月～11月	瀬崎小学校	幼児以上	1 (1)	8日 (8)	6人	26人	
初心者柔道教室	6月～10月	草加中学校	幼児以上	2	8日	18人	77人	
空手道教室	10月～11月	稲荷コミセン	幼児以上	1	5日	3人	14人	
ジュニアチアダンス教室	3月	記念体育館	幼児・小学生	1	1日	7人	7人	
ジュニア初心者水泳教室	5月～11月	温水プール	小学1～4年	3	18日	97人	506人	
放課後ソフトテニス教室	5月～2月	そうか公園	小学4～6年	3 (3)	22日 (22)	48人	300人	
ジュニア陸上教室	6月～11月	そうか公園	小学生	2	2日	83人	83人	
初心者弓道教室	5月～7月	記念体育館	18歳以上	1	8日	10人	71人	
フォークダンス教室	5月～7月	市民体育館	18歳以上	1	7日	2人	14人	
トランポリン教室	5月～10月	市民体育館	18歳以上	2	8日	16人	48人	
バウンドテニス教室	10月	市民体育館	18歳以上	1	4日	2人	5人	
ステップアップ水泳教室	5月～1月	温水プール	18歳以上	3	24日	36人	244人	
ビギナーズ水泳教室	6月～10月	温水プール	18歳以上	2	12日	13人	69人	
朝活ロングスイム教室	5月～1月	温水プール	18歳以上	2	15日	66人	396人	
初中級硬式テニス教室	5月～3月	そうか公園	18歳以上	12	88日	280人	1,556人	
ソフトテニス教室	10月～11月	そうか公園	18歳以上	1	8日	20人	124人	
シニア硬式テニス教室	5月～12月	そうか公園	55歳以上	2	16日	30人	175人	
※(カッコ)はコロナの影響により中止した数				合計	41	259日	745人	3,755人

(2) 子ども基礎体力向上事業

方針4「東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした子ども・障がい者のスポーツ推進」に則り、ジュニアを対象として、総合的かつ継続的な活動による基礎体力の向上を目的とする事業

① キッズクラブ

幼児や小学生を対象に、総合的な基礎体力の向上を目指し、年間を通して活動するクラブを運営しています。定期活動の他にも短期の講習や季節に合わせたイベントを実施することで、様々なスポーツ種目を楽しく体験させ、参加者同士の交流を図りながら効果的に基礎体力の向上を図りました。

キッズクラブは入会を希望する市民の参加が多く全体で1200人以上の定員を設定していましたが、令和3年度は感染対策の徹底を図り定員を800人規模に絞り込み、安全に活動しました。定員を大幅に削減しましたが、コロナ感染者数の急増により参加を見合わせる市民も多く、結果、定員枠減少による大きな混乱はありませんでした。将来に向けては、学校放課後スポーツ事業と連動を図りながらより多くの子どもたちの受け入れ枠と活動拠点を拡充していくことを目標としています。



事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
幼児複合種目 年中・年長	5月～3月	市体・記体	幼児	9	270日	174人	3,843人
幼児種目別 水泳	5月～2月	温水プール	年長	1	29日	22人	515人
小学生複合種目	5月～3月	市体・記体	小学1～3年	4	120日	103人	2,620人
小学生種目別 器械体操	5月～3月	市体・記体	小学生	3	90日	65人	1,483人
トランポリン	5月～3月	市体・記体	小学生	3	90日	81人	2,114人
水泳	5月～2月	温水プール	小学生	5	145日	240人	5,493人
テニス	5月～3月	そうか公園	小学生4～6年	2	60日	30人	704人
合計				27	804日	715人	16,772人

キッズクラブ体験

コロナ禍におけるキッズクラブの活動に対して不安を抱く参加者や保護者が多いことから、新規参加者獲得の手段として、クラブに参加登録する前にビジターとして子どもの様子や感染対策の状況を確認しながら体験できる機会を設定しました。令和3年度は、幼児15人、低学年5人、合計20人が体験し、うち19人が活動に登録して継続的に参加しました。

事業名	期日	会場	対象	事業数	日数	参加人数
幼児複合種目 年中・年長	9月～3月	市体・記体	幼児	8	11日	15人
小学生複合種目	9月～3月	市体・記体	小学1～3年	2	6日	5人
合計				10	17日	20人

<参考> キッズクラブ ～新型コロナウイルス感染症による参加者数への影響～

令和元年度までは、複合種目・種目別コースともに定員を越える募集があり、常時1000人を超える参加状況でした。コロナ禍となり参加者数への影響が顕著に表れ、令和元年と令和2年の対比では61%まで減少しています。傾向として複合種目コースの減少率が高く、種目別コースは減少率が比較的緩やかな状況でした。このような状況を踏まえ、感染対策やカリキュラムの工夫をすると共に情報発信に努め、令和3年度の参加者数はやや回復傾向に転じました。

事業名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
幼児複合種目	481人	418人	165人	158人
小学生複合種目	183人	145人	94人	117人
複合種目合計人数	664人	563人	259人	275人
小学生種目別 HIPHOP	33人	14人		
トランポリン	56人	75人	59人	86人
器械体操	96人	90人	54人	66人
水泳	318人	306人	262人	262人
テニス	32人	46人	33人	30人
種目別合計人数	535人	531人	408人	444人
全体合計	1,199人	1,094人	667人	719人

＜水泳コースからの移行状況＞

市民温水プールの利用休止に伴い、キッズクラブの他コースへの移行を視野に入れて水泳コースの参加者にアンケートを実施しました。

Q) 水泳以外の種目でもスポーツをさせたいか？⇒「させたい」と回答したのは約33%

Q) 記念体育館、市民体育館へ通えるか？ ⇒「通える」と回答したのは約45%

アンケート結果によると約90%の参加者が車で通っているため、約50%の参加者は記念体育館や市民体育館へ通うことができるとの回答がありました。一方、水泳コースに参加する動機や目的は明確であり、プールの休止期間中は民間スイミングクラブに通うとの意見も聞かれ、他の種目への移行は難しいことが示されましたが、活動の中で保護者への案内や説明をした結果、約20%の参加者が令和4年度から体育館での活動へ移行しました。

② 子どもスポーツイベント

普段は体験することができない種目や家族で楽しめる内容等、子どもの興味や関心を惹くイベント事業として、コロナ禍で人気が高まっているデイキャンプ、親子で身体を動かしながら楽しむイベント、スポーツ事業等への継続参加につながるトランポリン体験を実施しました。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
親子デイキャンプ	7月18日	そうか公園	小学生と親	1	1日	16人	16人
クリスマス親子レクリエーション	12月18日	市民体育館	幼児と親	1	1日	62人	62人
年少トランポリン体験	2月、3月	記念体育館	年少	1	2日	37人	37人
			合計	3	4日	115人	115人



③ 学校放課後スポーツ事業

放課後の市内小学校体育館を有効に活用し、様々なスポーツ・レクリエーション種目を楽しみながら基礎体力の向上が図れるように事業を開催しました。特に市内の西部地域は公共スポーツ施設が少なく、スポーツ活動が困難な状況を解決するための手段の一つとして、市内小学校と連携を密に図り、子どもが元気にはつらつと活動できる場を広げています。

コロナ禍となり子ども達が元気に体を動かす機会が少ない状況の中、通い慣れた学校での活動で学年を超えた交流もあり、子どもや保護者から好評でした。

一部の活動は緊急事態宣言やまん延防止等重点措置区域に指定された期間にあたり、残念ながら予定していた活動日数を短縮または活動を中止しました。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数	
放課後スポーツチャレンジ①	5月～3月	谷塚小学校	小学生	2 (1)	12日 (6)	58人	308人	
放課後スポーツチャレンジ②	5月～3月	清門小学校	小学生	3	12日 (4)	86人	311人	
放課後スポーツチャレンジ③	5月～3月	新田小学校	小学生	1 (2)	12日 (6)	27人	148人	
放課後スポーツチャレンジ④	5月～3月	川柳小学校	小学生	3	12日 (5)	55人	165人	
放課後スポーツチャレンジ⑤	5月～3月	西町小学校	小学生	3	11日 (5)	90人	300人	
放課後スポーツチャレンジ⑥	5月～3月	新里小学校	小学生	2 (1)	7日 (11)	50人	154人	
放課後スポーツチャレンジ⑦	5月～3月	小山小学校	小学生	3	11日 (5)	77人	264人	
※ (カッコ) はコロナの影響により中止した数				合計	17	77日	443人	1,650人

④ ジュニアアスリート育成事業

草加から未来へ羽ばたくトップアスリートの育成をテーマに各種事業を開催しています。

体力UPプログラムでは、基礎体力や運動能力に優れたジュニアを選抜し、早稲田大学鳥居教授との共同研究による特別なトレーニングプログラムを実践することで、更なる基礎体力及び運動能力の向上を目指しています。

昨年に引き続き埼玉県スポーツ協会が主催する「彩の国プラチナキッズ」県内男女30名の合格者の中に、この事業参加者から6名が認定され、着実な事業成果をあげています。

バドミントンクリニックは、ヨネックスバドミントンチームとの連携事業として、トップアスリートと交流して小中学生の競技力向上を図り子どもたちに夢を与える事業を実施しました。

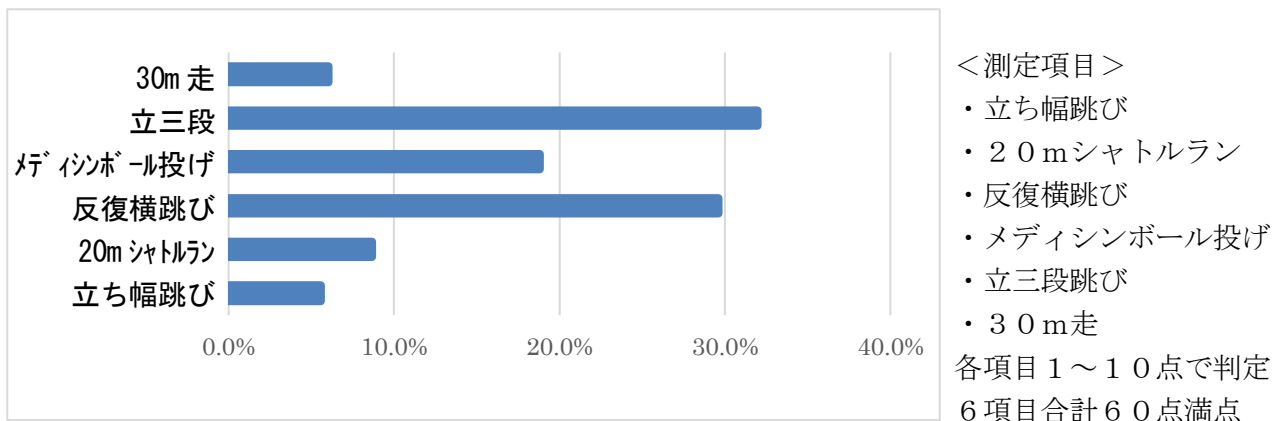


事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
体力UPプログラム選考会	4月・12月	記念体育館	小学2～4年	1	5日	87人	87人
体力UPプログラム	5月～3月	記念体育館	小学2～4年	1	57日	41人	965人
体力UPプログラム研修会	12月21日	記念体育館	小学2～4年	1	1日	19人	19人
バドミントンアカデミー選考会	4月7日	記念体育館	小学4～6年	1	1日	30人	30人
バドミントンアカデミー	4月～3月	記念体育館	小学4～6年	1	38日	30人	845人
バドミントンクリニック	1月8日	記念体育館	小・中学生	1	1日	182人	182人
合計				6	103日	389人	2,128人

<参考> ジュニアアスリート育成事業（体力UPプログラム）
～トレーニング効果の推移～

体力UPプログラムでは、埼玉県スポーツ協会が主催する「彩の国プラチナキッズ選考会」で実施している体力測定6項目を伸ばすトレーニングを実践し、毎年その効果測定をしています。令和2年度はコロナ禍で測定ができず今年度との対比ができませんが、当事業を開始した平成28年度から令和元年度まで集積したデータを分析し、実践したプログラムと体力テストの推移及び評価について早稲田大学スポーツ科学学術院の鳥居俊教授と共同研究を進めました。令和3年度の「彩の国プラチナキッズ選考会」では、体力UPプログラムの参加者から6名の合格者を輩出することができました。合格率は2～3%と非常に狭き門ですが、平成29年度から絶やすことなく合格者を輩出できていることから、当プログラムの有効性を示すことができます。

種目別平均記録の伸び率（令和3年度5月から令和4年3月までの測定結果対比）



<所感>

- * どの項目についても全体的に記録の向上が見られました。特に投てき種目と持久種目は能力を伸ばしやすく大きな伸び率となっています。持久系の種目においては、日々の活動に関連するトレーニングを取り入れ習慣的に実践しました。低学年は持久力の向上のみならず、メンタル面での成長も顕著にみられました。
 - * 記録の伸び率が小さい瞬発力を伴う跳躍種目や短距離走については、全身の筋力の発育状況との因果関係やフォーム改善の取り組みなど、今後の研究によって記録向上につながるカリキュラムの開発に取り組んでいきます。
- 個人差が出やすい種目や年齢による因果関係など、今後もデータに基づく科学的な解析により、成長の過程に応じた質の高い基礎体力の向上が図れるように進めていきます。

(3) 成人体力づくり推進事業

方針1「スポーツ・運動による市民の健康づくりの推進」に則り、様々な種目で働く世代の健康づくりや体力向上を目的とする事業

① トレーニング事業

記念体育館・市民体育館のトレーニング室において、利用制限等による感染予防対策を徹底しながら、マシンを安全に利用するための利用者講習会、体力測定、体組成計測、健康づくりのためのトレーニングアドバイス等の運動指導を実施しました。トレーニング室の利用人数はコロナ前よりも大幅に減少してしまいましたが、継続的に利用する方が徐々に増えてきました。

事業名	期日	会場	対象	事業数	参加人数
利用者講習会（新規登録）	4月～3月	記念体育館	高校生以上	1	578人
体組成計測	4月～3月			1	266人
体力測定	2月25日			1	9人

利用者講習会（新規登録）	4月～3月	市民体育館	18歳以上	1	72人
トレーニング機器活用	4月～3月			1	2,043人
（アスレチック協会）	4月～3月			1	491人
体組成計測	4月～3月			1	17人
体力測定	2月8日			1	2人
合計				8	3,478人

② ウォーキング事業

インターバル速歩を中心に、筋力トレーニングやストレッチなど健康づくりに必要な要素を取り入れ定期的に活動する草加ヘルシーウォーキングクラブを運営しました。コロナ禍で成人の運動機会が失われる中で、パーソナルで気軽に実施できるウォーキングの需要が高まり、令和3年度はコースを増設して開催しました。また、令和4年度に向けては更にコースを増設し、ポールを使用した内容など新たな種目導入も試みながら市民ニーズに応じていきます。



事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
ヘルシーウォーキングクラブ	5月～3月	松原遊歩道	18歳以上	2	42日	79人	1,166人
ウォーキングイベント	11月	東武線沿線	18歳以上	2	2日	52人	52人
体組成計測・体力測定会	6月5日	市民体育館	18歳以上	1	1日	37人	37人
合計				5	45日	168人	1,255人

③ ランニング事業

ランニング初心者を対象としたクラブ「草加JOGS（ジョグス）」を運営しています。

高い運動効果と併せ、場所や時間を問わずマイペースに実施できる種目特性から、コロナ禍においても市民ニーズが高く、令和3年度から市民温水プールを拠点に市北東部でも活動し、参加者から好評をいただきました。

草加松原太鼓橋ロードレース大会は延期となりましたが、市や当協会が実施する事業のサポートなど、活動の場を広げ様々な事業でボランティアスタッフとしてサポートいただき市民の健康づくりにも貢献しています。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数	
草加JOGS	定期練習会	4月～3月	記体・市体	18歳以上	4	106日	56人	877人
	ビジター体験会	4月～3月	記体・市体	18歳以上	1	106日	0人	0人
	ランニングステーション	4月～3月	記体・市体	18歳以上	2	355日	0人	0人
	体組成計測・体力測定	6月5日	市民体育館	18歳以上	1	1日	10人	10人
太鼓橋ロードレース大会事前練習会	2月6・13日	松原遊歩道	18歳以上	(1)	中止			
※（カッコ）はコロナの影響により中止した数				合計	8	568日	66人	887人

<参考> ～コロナ禍におけるウォーキング事業・ランニング事業～

ウォーキングやランニングの活動では主に公道や公園内を使用することから、①マスクやネックゲーターの着用、②十分な間隔を取っての歩行・走行、③歩行者に気を配ってすれ違う際は十分に距離をとる等の感染対策を遵守して活動しました。また、従来どおりに参加者間の交流が難しいことから、クラブ内ではSNSを有効に活用し、会員同士でのコミュニケーションをとりながら大会やイベントへの参加報告等をすすめています。

本来は個人で実施することが主となる種目ですが、こうした安全対策や参加者間の交流がクラブに入会し活動するメリットのひとつとなっていることから、新しい生活様式に適した種目として今後も積極的に展開していく予定です。

④ フィットネス事業

記念体育館・市民体育館・温水プールで実施する様々な運動プログラムから、各自のライフスタイルに合ったプログラムを自由に選択して参加することができる草加フィットネスクラブを運営しています。

プログラムは、有酸素運動系を中心に筋力トレーニングやヨガ、水中エクササイズやヒップホップ等のダンスの要素を取り入れたプログラムを設定し、時間帯も主婦層や勤労者が参加しやすいよう午前と夜間に集中させています。また、市民温水プールが休館となることから、令和4年度はプログラムのバリエーションを増やし市民の運動機会を欠くことがないように、プログラムの再編や多種目の紹介に取り組んでいきます。



事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
草加フィットネスクラブ	4月～3月	記念体育館 市民体育館 温水プール	18歳以上	21	508日	209人	10,156人

※フィットネスクラブプログラム

記念体育館		温水プール		市民体育館	
ボクシングエクササイズ	(月)夜間	シェイプアップアクア	(火)午前	シェイプ体幹強化	(月)午後
シェイプアップ	(火)午前	種目別水泳	(水)夜間	代謝UP フィジカル トレーニング	(月)午後
サーキットトレーニング	(水)午前	ミットアクア	(木)午前	おはようストレッチ	(水)午前
ヨガ	(水)午前	やさしい スイムプログラム	(木)午後	体幹・美ボディ トレーニング	(水)午後
エアロビクス	(木)午前	ロングスイム& ワンポイントアドバイス	(金)午前	ボディメイク エクササイズ	(木)午後
ズンバ	(木)夜間	ゆったりアクア& 水中ウォーキング	(金)午後	バランス&コア トレーニング	(木)夜間
コアストレッチ&ダンス	(金)午前	げんきが出るアクア	(金)夜間	【特別プログラム】	
【特別プログラム】		自主練スイム& ウォーキング	(日)夜間	体力測定会	6月1回
東京五輪音頭	7月1回			ハロウィン フォークダンス	10月1回
1day 代謝UP フィジカル トレーニング	10月1回				

<参考> フィットネスクラブ ～新型コロナウイルス感染症による参加者数への影響～

年度	定員	参加人数	延人数
令和元年	380人	307人	13,190人
令和2年	300人	156人	4,387人
令和3年	300人	209人	10,156人

新型コロナウイルス感染症が本格化する前の令和元年と令和2年度の比率では、参加者が半数まで減少しましたが、様々な感染対策やカリキュラムの工夫、情報発信をしたことで、令和3年度の参加人数は回復傾向に転じました。今後も国や行政が提言する感染予防対策を徹底しながら、種目特性や会場に応じて安心・安全な事業運営を目指していきます。

<令和3年度プールコース在籍会員の移行状況>

市民温水プールが利用休止となるため、令和3年度プールコース在籍の会員が引き続き運動に取り組んでいただけるよう、各体育館で実施するプログラムの再編や新たな種目導入、当協会が実施する他の年間活動への案内等をおこなったことで38%の方が移行しました。

プールコース会員数	他の活動への移行数	移行率
106人	40人	38%
<移行先の年間活動クラブ> フィットネスクラブ（体育館）、ツール・ド・そうか 草加JOGS、ヘルシーウォーキングクラブ等		

⑤ 屋外スポーツ事業

働く世代が参加しやすい土曜・日曜におけるスポーツ施設の飽和を解決する方策として、活動の場にとらわれない屋外での種目を実施しています。サイクルスポーツを楽しむツール・ド・そうかクラブは、専門スタッフにより安全な走行マナーやメンテナンス方法を学び、近隣の観光名所を巡るコースを設定し、参加者交流と体力づくりを楽しめる活動をしました。

種目特性から行動範囲が広域に及ぶため、令和3年度は国や県が提唱する感染予防対策に応じて走行コースを設定し、活動するエリアを工夫しながらクラブ運営を継続しました。

親睦グラウンド・ゴルフ大会は、各班の人数を制限しつつラウンドする機会を増やすなど、感染対策の徹底と併せて多くの参加希望者を受け入れられるように工夫して開催しました。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数	
ツール・ド・そうか入門講習	6月・9月・12月・2月	温水プール	18歳以上	4	4日	7人	7人	
体組成計測・体力測定	6月5日	市民体育館	18歳以上	1	1日	2人	2人	
ツール・ド・そうかクラブ定期活動	年間	公園・プール	18歳以上	1	11日	24人	116人	
親睦グラウンド・ゴルフ大会	6月・10月	金明GG場	18歳以上	4	2日	115人	115人	
4ブロック対抗グラウンド・ゴルフ	2月17日	瀬崎グラウンド	18歳以上	(1)	中止			
※（カッコ）はコロナの影響により中止した数				合計	10	18日	148人	240人



(4) 高年者健康増進事業

方針1「スポーツ・運動による市民の健康づくりの推進」に則り、概ね65歳以上の方を対象に、健康づくりや介護予防となる運動実践を通して健康で明るい生活が送れることを目的とする事業

① 高年者地域健康づくり事業

体育館等の公共施設へ足を運ぶことが困難な高年者に対し、地域へ直接指導者が出向き健康づくりに必要な運動指導を実施しています。

また、教育委員会生涯学習課及び草加市コミュニティ協議会との共催で開催する「はつらつ元気体操」は16コース開催し、市内広域にわたりサービスを提供しました。



事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数	
元気とどけ隊①(Vシティ草加)	5月～3月	Vシティ草加	65歳以上	1	14日	24人	198人	
元気とどけ隊②(吉町4丁目町会)	5月～3月	吉町会館	65歳以上	1	11日	14人	103人	
元気とどけ隊③(金明さつき会)	5月～2月	新田ミコセン	65歳以上	1	12日	7人	59人	
元気とどけ隊④(清門町会)	9月～1月	新田西文化センター	65歳以上	(1)		中止		
元気とどけ隊⑤(青柳志茂町会)	10月～12月	志茂町会館	65歳以上	1	8日	12人	79人	
元気とどけ隊⑥(稲荷第1町会)	9月～10月	稲荷会館	65歳以上	(1)		中止		
介護予防啓発事業①(谷塚・瀬崎)	5月～7月	谷塚文化センター	65歳以上	1	5日	20人	54人	
介護予防啓発事業②(谷塚・瀬崎)	10月～11月	瀬崎コセン	65歳以上	1	5日	30人	127人	
介護予防啓発事業③(草加西部)	7月	氷川コセン	65歳以上	1	4日	20人	72人	
介護予防啓発事業④(草加西部)	12月	氷川コセン	65歳以上	1	4日	20人	73人	
地域はつらつ元気体操①	5月～6月	川柳文化センター	65歳以上	1	7日	25人	151人	
地域はつらつ元気体操②	5月～6月	中央公民館	65歳以上	1	7日	30人	190人	
地域はつらつ元気体操③	5月～6月	瀬崎コセン	65歳以上	1	7日	18人	96人	
地域はつらつ元気体操④	5月～6月	柳島コセン	65歳以上	1	7日	18人	102人	
地域はつらつ元気体操⑤	5月～6月	新田西文化センター	65歳以上	1	7日	6人	42人	
地域はつらつ元気体操⑥	9月～10月	稲荷コセン	65歳以上	1	7日	20人	106人	
地域はつらつ元気体操⑦	9月～10月	谷塚文化センター	65歳以上	1	7日	30人	169人	
地域はつらつ元気体操⑧	9月～10月	原町コセン	65歳以上	1	7日	20人	110人	
地域はつらつ元気体操⑨	9月～11月	中央公民館	65歳以上	1	7日	30人	185人	
地域はつらつ元気体操⑩	9月～11月	新里文化センター	65歳以上	1	7日	23人	135人	
地域はつらつ元気体操⑪	9月～11月	川柳文化センター	65歳以上	1	7日	25人	149人	
地域はつらつ元気体操⑫	1月～3月	谷塚文化センター	65歳以上	1	7日	30人	153人	
地域はつらつ元気体操⑬	1月～3月	柿木公民館	65歳以上	1	7日	25人	135人	
地域はつらつ元気体操⑭	1月～3月	氷川コセン	65歳以上	1	7日	20人	117人	
地域はつらつ元気体操⑮	1月～2月	高砂コセン	65歳以上	1	7日	21人	129人	
地域はつらつ元気体操⑯	1月～2月	八幡コセン	65歳以上	1	6日	20人	114人	
※(カッコ)はコロナの影響により中止した数				合計	24	174日	508人	2,848人

<参考> ～コロナ禍における高年者のための健康づくり～

高年者地域健康づくり事業は、地域に根付くコミュニティの輪を基盤に活動することから、それぞれの地域に指導担当職員が寄り添い、事前の説明や感染対策の共有をしながら運営しました。コロナ禍で様々な自粛が求められる一方、高年者の健康・体力レベルの低下や社会的な孤立など、新たな問題が生じています。地域の限られたコミュニティの中で万全な感染対策を講じて健康づくり事業を実施することで、こうした社会問題の解決に寄与していきたいと考えています。

② 世代間交流スポーツ事業

卓球やフォークダンスは市内の高年者が積極的に活動していることから、加盟団体と協力して小中学生や親との世代間交流ができるイベントを開催しました。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
世代間交流たのしい卓球	6月19日	市民体育館	小学生以上	1	1日	23人	23人
世代間交流フォークダンス	10月27日	市民体育館	18歳以上	1	1日	25人	25人
			合計	2	2日	48人	48人

(5) 障がい者スポーツ促進事業

方針4「東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした子ども・障がい者のスポーツ推進」に則り、障がい者がスポーツ・レクリエーションに親しむ機会を提供しながら、障がい者スポーツ団体として自主的な運営ができるように育成・支援する事業

① 障がい者スポーツ事業

スポーツを通じ健常者との交流を深め、共にスポーツ・レクリエーションを楽しめる事業を開催しました。東京2020パラリンピック大会を契機とし、パラスポーツ種目や障がい福祉に触れる機会となるパラスポーツフェスタを実施し、障がい者スポーツの普及と併せ障がい福祉の理解を深めました。スポーツ広場では、よさこいやトランポリン、卓球バレーを中心に活動し、事業の実施にあたっては、ボランティアスタッフの存在は不可欠であることから、今後も「支えるスポーツ」の充実も目指していきます。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
障がい者スポーツ広場	4月～3月	市民体育館	知的障がい者他	1	22日	33人	262人
障がい者野外活動	4月29日	そうか公園	知的障がい者他	(1)		中止	
パラスポーツフェスタ	10月9日	記念体育館	身体障がい者他	1	1日	132人	132人
			合計	2	23日	165人	394人

※(カッコ)はコロナの影響により中止した数

② 種目別スポーツの促進

障がいの種類に応じた各スポーツ種目をピックアップし、指導者やボランティアの育成を図りながら活動しました。車いすバスケットボール講座は、パラリンピアンが在籍するチームから講師を招き、市内小学校と連携し授業の一環として実施しました。講話と参加児童全員への競技用車いすの試乗体験を通して障がい者スポーツへの関心と理解を深めることができました。「UDダンス(手話)」では、聴覚に障がいがある方の視点で活動しました。

車いすバスケットボール定期練習会やボッチャ体験会・障がい者水泳教室では、年間を通じた活動として、仲間とスポーツに親しみながら生涯スポーツとして継続していけるよう専門的に指導しました。




事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
車いすバスケットボール 定期練習会	4月～2月	記念体育館	身体障がい者他	1	11日	17人	97人
障がい者カヌー体験	5月12日	温水プール	知的・身体障がい	1	1日	9人	9人
障がい者スポーツ講座 (車いすバスケットボール) (UDダンス)	7月～2月	市内小中学校	小学生	8	8日	660人	660人
	10月～11月			3	3日	401人	401人
ボッチャ体験会	4月～3月	市民体育館	身体障がい者他	1	7日	10人	53人
障がい者水泳練習会	5月～1月	温水プール	知的障がい者	4	32日	37人	236人
ツインバスケットボール 大会支援(協力事業)	1月7日	記念体育館	身体障がい者他	1	1日	47人	47人
合計				19	63日	1,181人	1,503人

●東京2020パラリンピック大会を契機とする障がい者スポーツの歩み

スポーツ協会は、市が掲げる理念「ノーマライゼーションの実現」をスポーツの分野でも実現するため、東京2020大会を契機に障がい者スポーツの普及に取り組んできました。健常者と同様に障がいのある市民が気軽にスポーツを楽しむ機会を提供し、生涯にわたって健康で明るい生活を過ごせるよう、今後も障がい者スポーツの普及・発展に努めていきます。

<障がい者スポーツ 主要事業>

事業内容	詳細
車いすバスケットボール 	<p>平成24年に車いすバスケットボール体験練習会を開始。その後、需要が高まって活動が定着し、年間を通した活動へと発展しています。並行して特定費用準備金を積み立て器具類の整備を進め、平成28年にクラブ化し「SO KA FRIENDS」が発足。パラアスリートが在籍する強豪チームへの加入や、競技大会の開催、市内小学校への講習など、現在では自らの活動の他にも普及活動も担っています。</p>
障がい者スポーツ講座 	<p>平成27年度に小学校の福祉関連の授業として開始。小学校の福祉の授業として障がいを持つ方の生活やスポーツ環境を知り、障がい福祉について理解を深めることを目的に車いすバスケットボールやUDダンス(手話ダンス)を実施しています。</p>
障がい者水泳 	<p>身体や知的障がい者が、障がいの程度に応じ、無理なく運動できる種目特性から需要が高まり、平成26年度の体験教室開催をきっかけに開催し、平成30年には継続した年間活動となりました。</p> <p>現在は、競技会への参加を目指す参加者の育成にも取り組み、個々の目標に向かって本格的な練習にも取り組んでいます。</p> <p>令和元年度コロンビア共和国パラ水泳選手団とのホストタウン協定を契機に、市民水泳大会にパラ水泳の部を新設。障がいの有無に関わらず誰もが平等にスポーツを楽しめる場と機会を提供することを目指しています。令和4年度の市民温水プールの建て替え期間中は市内学校プールを借用し継続していく予定です。</p>

<p>ボッチャ</p> 	<p>平成29年度から開始。当初は埼玉県ボッチャ協会の協力を得ながら体験会として実施していましたが、愛好者が定着して継続した定期練習会へと発展しました。</p> <p>年齢や障がいの有無、また重い障がいの方も実施できる種目として、トップアスリートとの交流も深めながら競技大会の開催も視野に入れて取り組んでいます。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

③ 障がい者団体活動の支援

障がい者が継続的にスポーツに取り組めるよう、施設の優先確保や専用スポーツ用品の貸与等、団体のニーズに合わせた活動支援をしました。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数	
車いすバスケット活動の支援	4月～3月	記念体育館	身体障がい者	2	27日	35人	283人	
障がい者水泳団体の支援	5月～1月	温水プール	知的・身体障がい者	2	28日	32人	467人	
障がい者トランポリンの支援	4月～3月	市民体育館	知的障がい者	2	17日	17人	208人	
精神障がい者団体の支援	4月～3月	記念体育館	精神障がい者	1	21日	15人	167人	
障がい者日曜学校	1月	市民体育館	知的障がい者	(1)	中止			
よさこいの支援	4月～3月	市民体育館	知的障がい者	1	6日	27人	120人	
※(カッコ)はコロナの影響により中止した数				合計	8	99日	126人	1,245人

2. スポーツ普及活動事業（定款 第4条第2号）

（1）広報活動事業

広く市民へ当協会をPRしながら、運動・スポーツ・レクリエーションの意義や必要性について知らせることを目的とする事業

① 広報紙の発行

当協会の事業内容を広く周知するため、広報紙「スポーツ草加」を発行しました。

今年度からスポーツ・健康に関するアンケートサイトを開設し、広報紙と連動しながら市民の意向・実態を調査し、今後のスポーツ振興に役立てていきます。

事業名	発行日	配布方法	事業数	配布枚数
スポーツ草加の発行①	8月5日	広報そうかに折込み	1	119,800部
スポーツ草加の発行②	3月5日	全戸配布	1	118,000部
合計			2	237,800部

② ホームページの配信

当協会の事業内容や加盟団体の活動、施設の利用案内等を中心に、市内のスポーツ関連情報を統括しながらホームページの充実を図り市民へ配信しています。

【URL】http://www.soka-taikyo.org/toppage_index.htm

※令和2年4月1日より下記URLに変更しました。

【URL】<https://www.soka-sport.org/index.html>

掲載内容	<ul style="list-style-type: none"> *スポーツ教室・各種事業・イベント等の案内と申込受付 *市内体育施設の利用案内、利用予定等の情報提供 *加盟団体やスポーツ団体の紹介・事業案内、各種大会要項・結果報告 *スポーツ関連団体とのリンク、法人としての情報公開
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

月別閲覧件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	facebook ページ
	6,521件	4,411件	4,183件	3,843件	6,844件	4,743件	58,076件	投稿数 246回
	10月	11月	12月	1月	2月	3月		年間閲覧件数
	4,862件	5,689件	3,250件	4,953件	3,825件	4,952件		77,612件

③ その他の広報活動

インターネット環境を活用して、加盟団体やスポーツ関係団体等の情報を含め、SNSサービスによりリアルタイムに情報提供をしながらスポーツ愛好者の情報交流を図りました。

また、ノベルティグッズ等の配布により幅広く市民へ当協会をPRしました。

(公式フェイスブック) 【URL】 <https://www.facebook.com/soka.taikyō>

(2) 指導者登録養成事業

スポーツ・レクリエーション指導者やボランティアの養成・発掘・登録を管理し、その活用を図ることを目的とする事業

① スポレクバンクの運営 登録：67人

将来に向けて事業拡充をするうえで、活動の場の確保と同様に指導者の育成は欠かすことのできない課題です。市内に在住されている指導者を発掘し、また指導者として人材育成を図りながら、当協会の事業を中心に年間で105事業に指導者活用を図りました。

令和3年度のスプレクバンク登録人数67人のうち、事業等で活用した登録指導者は36名で、年間で105事業で活用を図りましたが、令和2年度と比較すると69.5%の活用実績となり、コロナ禍による事業規模の縮小や中止の影響を受けました。

指導者活用の内訳	期日	会場	事業数	指導者数
スポーツ教室の指導	4月～2月	体育施設	23	9人
キッズクラブの指導	5月～2月	体育施設	26	12人
フィットネスクラブの指導	4月～2月	体育施設	17	11人
その他草加市スポーツ協会が主催する事業の指導	5月～2月	体育施設他	34	11人
団体・サークル活動等からの依頼による指導者紹介	9月～2月	市内各施設	5	6人
合計			105	49人

② 指導者講習会

スポーツ・レクリエーションの指導者として必要な資質の向上を目的として、救命救急法や応急手当、障がい者スポーツ等の専門の講師による様々な講習会を開催しました。

次表のうち※印の講習会は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資格更新のための義務研修として実施しています。



事業名	期日	会場	講師	事業数	参加人数	
※市民救命員養成講習会	5月22日	記念体育館	日本災害救護推進協議会	1	11人	
上級市民救命員養成講習会	9月25日	記念体育館	日本災害救護推進協議会	1	10人	
障がい者スポーツ普及講習会	11月28日	市民体育館	日本ボッチャ協会	(1)	中止	
健康フォーラム	11月30日	文化会館	筑波大学 田中喜代次氏	1	40人	
スポーツ外傷手当講習会	12月4日	記念体育館	埼玉県柔道整復師会	1	14人	
※(カッコ)はコロナの影響により中止した数				合計	4	75人

③ 指導者育成事業

各団体から依頼された講座等を通して、経験の浅い指導者に研修の場を設定しながら現場での活用をすることで指導者の育成を図るものです。令和3年度はコロナ禍の影響で新たな指導者の育成環境を設定することが難しい状況となりました。

事業名	期日	会場	指導者数	事業数	延日数	参加人数	延人数
学校放課後スポーツチャレンジ	5月～1月	新里小学校	1人	2	7日	153人	153人
キッズクラブ器械体操コース	3月	記念体育館	1人	1	3日	54人	54人
キッズクラブトランポリンコース	3月	記念体育館	1人	1	2日	53人	53人
		合計	3人	4	12日	260人	260人

(3) スポーツ顕彰事業

草加市の体育・スポーツの振興に顕著な貢献があった者、各種目の競技大会で優秀な成績を収めた個人・団体を表彰し、その功績と栄誉をたたえることを目的とする事業です。

令和3年度の表彰式は草加中学校体育館にて開催する予定でしたが、埼玉県全域がまん延防止等重点措置区域に指定されたため式典を中止しました。記念品については、感染予防に配慮しながら全ての受賞者にお渡ししました。

事業名	期日	会場	対象	参加人数
スポーツ賞表彰式	3月5日	草加中学校体育館	選考による該当者	式典中止
スポーツ功労賞 個人 3人 スポーツ栄光賞 個人 7人・4団体(8人) スポーツ優秀選手賞 個人 54人・11団体(50人)			スポーツ功労賞 川口 博氏 (写真左) 江田 俊彦氏 (写真右) 大野 勉氏	

(4) スポーツ普及事業

方針1「スポーツ・運動による市民の健康づくりの推進」に則り、市民を対象として、スポーツ・レクリエーションの普及や種目への興味・関心を高めることを目的とする事業

① 武道普及事業

剣道・柔道・空手道・弓道・少林寺拳法の5種目の加盟団体が一堂に会して、演武見学及び体験ができる武道まつりを開催し、例年、家族での参加者で幼児から大人までが楽しみながら、普段では実施する機会が少ない武道の種目を体験しています。令和3年度は感染対策を徹底し、規模を縮小して開催しました。

事業名	加盟団体	期日	会場	参加人数
第9回武道まつり	剣道連盟・柔道連盟・空手道連盟 弓道連盟・少林寺拳法連盟	10月10日	記念体育館	39人

② オリンピック・パラリンピック気運醸成事業

東京オリンピック・パラリンピックの開催にあたり市民が身近に大会を感じられる様々な事業を開催しレガシーの創出を目指してきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い大会は無観客による開催となりました。計画した事業の多くは中止となりましたが、数年間にわたって気運醸成を図ってきた事業を軸にレガシーの継承へと繋げていきます。



事業名	期日	会場	対象	参加人数
オリンピック・パラリンピック 直前イベント ①バドミントン	5月 2日	記念体育館	小学生・中学生	93人
②車いすバスケットボール観戦	5月 9日	記念体育館	小学生	中止
③カヌー体験	5月 9日	温水プール	小学生 障がい者	24人
聖火リレーの協力	7月 7日	草加松原周辺	加盟団体 事業参加者他	運営協力 135人
コロンビア共和国パラ水泳選手団の支援	8月 5日～ 8月 19日	温水プール	コロンビア共和国 パラ水泳選手団	中止
種目体験型パブリックビューイング	7月～ 8月	市民体育館 草加文化会館	小学生以上	中止
オリンピック・パラリンピック観戦 (サッカー・パラ水泳・ボッチャ・ 車いすバスケットボール)	7月～ 8月	各競技会場	小学生とその家族 障がい者とその家族	中止
<代替事業> オリパラクイズ・アンケートと感想文	7月～ 8月	ステイホームによる大会TV観戦を呼 びかけ、小学生を対象に日本のメダル 獲得数の予想や感想文を募集しSNS で発信しました。		25人
<代替事業> パラリンピック選手への応援メッセージ	7月	草加市オリパラ推進委員会に協力して 競泳のコロンビア選手団やボッチャの 高橋和樹選手・峠田佑志郎選手に向け て事業参加者を対象にメッセージ動画 を撮影し、選手らに向けて応援の気持 ちを送りました。		

3. スポーツ団体育成事業（定款 第4条第3号）

（1）加盟団体の育成

方針5「既存団体の好循環化・新規加盟団体の育成」に則り、加盟団体が種目の普及や技術向上のために市民を対象として実施する各種事業に対し、事業費助成等の支援をする事業

① 加盟団体事業への支援

事業名	加盟団体	期日	会場	事業数	参加人数
バウンドテニス講習会	バウンドテニス協会	4月 4日	市民体育館	1	30人
空手道ジュニア交流大会	空手道連盟	5月 16日	記念体育館	(1)	中止
バレーボール技術指導講習会	バレーボール協会	5月 23日	市民体育館	1	79人
少林寺拳法連盟指導者講習会	少林寺拳法連盟	5月 30日	記念体育館	1	21人
剣道上期級審査会	剣道連盟	7月 11日	記念体育館	1	113人
弓道連盟会長杯弓道大会	弓道連盟	7月 11日	記念体育館	(1)	中止
ジュニアテニスゲームレッスン大会	テニス協会	7月 28日	そうか公園	1	16人
グラウンド・ゴルフ指導者資格講習会	グラウンド・ゴルフ協会	8月 1日	新田西文化センター	1	17人
相撲指導者研修会	青少年相撲振興会	10月	都内相撲部屋	(1)	中止
卓球技術講習会	卓球連盟	10月 23日	市民体育館	1	64人
草加市健康駅伝大会	陸上競技協会	11月 7日	そうか公園	1	186人
地域青少年育成柔道研修会	柔道連盟	1月 30日	記念体育館	(1)	中止
バドミントン講習会	バドミントン協会	3月 5日	市民体育館	1	16人
中学生ソフトテニス講習会	ソフトテニス連盟	3月 5日	そうか公園	(1)	中止
野球審判講習会	野球連盟	3月 6日	総合運動場	(1)	中止

日帰り市民スキー教室	スキー連盟	3月	軽井沢スキー場	(1)	中止
東部中学生女子ソフトボール研修大会	ソフトボール協会	3月13・21日	そうか公園	(1)	中止
チャリティーダンスフェスティバル	ダンススポーツ連盟	3月20日	市民体育館	1	150人
JFA4級審判講習会	サッカー協会	3月20日	記念体育館	1	65人
みんななかま卓球バレー大会	草加光陽育成会	3月21日	市民体育館	1	18人
※(カッコ)はコロナの影響により中止した数				合計	12 775人

② スポーツ少年団の育成

種目別交流大会や少年駅伝大会等のスポーツ少年団本部事業を支援しました。

事業名	期日	会場	事業数	延日数	参加人数
種目別交流大会の支援	4月～3月	記念体育館他	8	23日	1,583人
少年駅伝大会(生涯スポーツ地域振興助成事業)	1月30日	そうか公園	(1)	中止	
※(カッコ)はコロナの影響により中止した数			合計	8 23日	1,583人

③ 指導者資格等取得助成事業

国や県が統括するスポーツ・レクリエーション団体が認定する資格の取得について助成する事業です。指導者資格や審判資格等の取得について、加盟団体を通して2団体2件を助成しました。

資格区分	資格内容	前期	後期	合計
指導資格	日本体育協会公認スポーツ指導員等の資格	1件	1件	2件
審判資格	各種目競技団体が認定する審判員等の資格	0件	0件	0件
《団体名》 バウンドテニス協会、スポーツウエルネス吹矢協会				

(2) ジュニア育成事業

方針4「東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした子ども・障がい者のスポーツ推進」、方針5「スポーツ団体の好循環化に向けた取り組み・新たな団体の設立」に則り、加盟団体等のスポーツ団体がジュニア世代を対象に実施する事業に対し、事業費補助や施設確保等の支援を目的とする事業

① ジュニア育成事業

事業名	加盟団体	期日	会場	事業数	参加人数
ジュニア卓球	卓球連盟	9月25日	市民体育館	(1)	中止
講師：卓球連盟					
サッカー強化トレーニング	サッカー協会	4月～3月	栄中学校	1	150人
講師：サッカー協会 草加地区トレセン					
埼玉県大会出場選手の実技指導	青少年相撲振興会	8月21～24日	記念体育館	(1)	中止
講師：内田水氏(元小結 普天王)					
中学生軟式野球強化練習会	野球連盟	11月28日	工業団地野球場	1	66人
講師：旭鋼管工業株式会社軟式野球部					
※(カッコ)はコロナの影響により中止した数				合計	2 216人

② 施設確保等の支援

事業名	加盟団体	期日	会場	事業数	回数	延人数
ジュニアテニス教室	テニス協会	4月～3月	そうか公園	1	39回	857人
剣道ジュニア選抜稽古会	剣道連盟	4月～3月	記念体育館	1	1回	21人
トランポリン選手育成練習会	トランポリン協会	4月～3月	記念体育館	1	19回	338人

チアダンス練習会	体操連盟	4月～3月	記念体育館	(1)	中止	
放課後テニス教室	テニス協会	4月～3月	そうか公園	1	79回	486人
小学生バドミントン強化練習会	バドミントン協会	4月～3月	記念体育館	1	4回	91人
相撲強化練習会	青少年相撲振興会	4月～3月	記念体育館	(1)	中止	
※ (カッコ) はコロナの影響により中止した数				合計	5	142回 1,793人


4. 草加市から受託するスポーツ事業（定款 第4条第4号）

(1) スポーツ推進受託事業

行政施策として市民へのスポーツ・レクリエーションの推進を目的とする各種事業を受託し、実施にあたっては職員が企画調整をしながら加盟団体と共に運営しています。

① 体育の日記念事業

東京2020大会終了後、市民のスポーツへの気運が高まった時期に、記念体育館をメイン会場としオリンピックや世界大会で活躍したアスリートを招いてトークショーや市民との交流事業、市内各所で様々なスポーツ体験ができるブースを展開し、多くの市民が参加しました。

事業名	期日	会場	参加人数
スポーツフェスティバル2021	10月9・10日	市内体育施設他	800人
<p>10月9日</p> <p><記念体育館> パラアスリートトークショー 高橋和樹選手・峠田佑志郎選手（ボッチャ銀メダリスト） 倉橋香衣選手（車いすラグビー銅メダリスト） パラリンピック種目体験(ボッチャ、車いすバスケットボール、ブラインドサッカー、車いすスラローム)、ボッチャ交流大会</p> <p>10月10日</p> <p><記念体育館> 武道体験・模範試合、ヨネックスバドミントンレッスン、フィットネスプログラム体験 健康マッサージ、トレーニングルーム開放</p> <p><市民体育館> 体力測定、トレーニングルーム開放</p> <p><温水プール> 競泳タイムトライアル、パラ水泳、フィンスイミングタイムトライアル</p> <p><そうか公園> 硬式テニスレッスン、軟式テニスレッスン</p> <p><吉町庭球場> テニスコート開放</p>			
			

② 市民体育大会

令和元年度より、パラ水泳の部とフィン競技の部を新設して開催し、障がいの有無に関わらず多くの市民が参加できる大会を目指し開催していますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により中止となりました。

事業名	期日	会場	参加人数
市民水泳大会	9月12日	温水プール	中止

③ 市民体育祭種目別大会

市民を対象として、各加盟団体の競技種目の普及や競技力向上を図る事業を開催しました。

事業名	加盟団体	期日	会場	事業数	参加人数
草加市テニス選手権大会	テニス協会	4月 4・11日	そうか公園	1	370人
体力祭	スポーツ少年団	5月 9日	記念体育館	(1)	中止
パリポリレクリエーションの集い	草加光陽育成会	6月 6日	記念体育館	(1)	中止
市長旗争奪市民軟式野球大会	野球連盟	6月～9月	総合運動場他	1	913人
市民体育祭バドミントン大会	バドミントン協会	7月 18日	記念体育館	1	238人
市民体育祭サッカー大会	サッカー協会	7月～3月	そうか公園他	1	595人
草加市トランポリン大会	トランポリン協会	8月 29日	市民体育館	(1)	中止
夏休み草加っ子相撲	青少年相撲振興会	8月	市内小学校	(1)	中止
市民体育祭卓球大会	卓球連盟	9月 5日	市民体育館	(1)	中止
市長杯争奪戦ソフトボール大会	ソフトボール協会	9月～11月	そうか公園他	1	1,800人
市民ゴルフ大会	ゴルフ協会	10月 10日	野田パブリック	(1)	中止
草加市民グラウンド・ゴルフ大会	グラウンド・ゴルフ協会	10月 16日	そうか公園	1	319人
草加市陸上競技選手権大会	陸上競技協会	10月 17日	そうか公園	(1)	中止
草加市少林寺拳法大会	少林寺拳法連盟	10月 24日	記念体育館	1	30人
健康づくりスポーツ吹矢大会	スポーツウエルネス吹矢協会	10月 30日	市民体育館	(1)	中止
ダンスフェスティバル	ダンススポーツ連盟	10月 31日	市民体育館	1	150人
ダンス&新体操フェスティバル	体操連盟	10月 31日	記念体育館	(1)	中止
草加市空手道選手権大会	空手道連盟	11月 3日	記念体育館	(1)	中止
草加市バウンドテニス大会	バウンドテニス協会	11月 7日	市民体育館	1	33人
草加市民柔道大会	柔道連盟	11月 7日	記念体育館	(1)	中止
草加市アスレチック競技大会	アスレチック協会	11月 14日	市民体育館	(1)	中止
草加市長杯弓道大会	弓道連盟	11月 28日	記念体育館	(1)	中止
市長・議長杯バレーボール大会	バレーボール協会	11月～12月	記念体育館他	1	455人
草加市ソフトテニス選手権大会	ソフトテニス連盟	12月 12日	そうか公園	1	194人
水泳ジュニアスプリント大会	水泳連盟	12月	温水プール	(1)	中止
草加市剣道大会	剣道連盟	1月 10日	記念体育館	1	366人
市民体育祭バスケットボール大会	バスケットボール協会	2月 6～13日	記念体育館	(1)	中止
市民スキー競技大会	スキー連盟	2月	未定	(1)	中止
草加市ソフトバレーボール交流大会	レクリエーション協会	3月 13日	記念体育館	(1)	中止
※(カッコ)はコロナの影響により中止した数			合計	12	5,463人

④ 少年少女スポーツ大会

事業名	期日	会場	事業数	延日数	チーム数	参加人数
ジュニア新体操競技大会	11月 20・21日	記念体育館	1	2日	51チーム	445人
少年少女サッカー大会	1月～2月	瀬崎グラウンド他	(1)		中止	
※(カッコ)はコロナの影響により中止した数		合計	1	2日	51チーム	445人

⑤ 学校開放校区種目別大会

事業名	期日	会場	事業数	延日数	チーム数	参加人数
学校開放校区ソフトボール大会	11月 3・23日	そうか公園	1	2日	8チーム	140人
学校開放校区卓球大会	11月 23日	記念体育館	1	1日	11チーム	92人
学校開放校区バレーボール大会	11月 3日	市民体育館	(1)		中止	
※(カッコ)はコロナの影響により中止した数		合計	2	3日	19チーム	232人

(2) 健康づくり受託事業

行政施策として市民を対象とした健康づくりの推進を目的とする事業を受託し、職員が企画調整をしながら実施しています。

① ウォーキング大会

自身の体力に応じて参加できるよう距離が短・長2種類のコースを設定し、市内中心部を発着に誰もが参加できるウォーキング大会を開催しました。スタート時間を任意の時間とし密集しないよう感染対策を講じて運営し、景観が良く整備された歩きやすいコースを紹介しながら和気あいあいとウォーキングを楽しんでいただきました。

事業名	期日	会場	事業数	参加人数
春の健康づくりウォーキング大会	5月9日	草加～松原方面	1	67人
秋の健康づくりウォーキング大会	10月24日	まつばら公園周辺	1	92人
合計			2	159人

② 健康づくり事業

障がい者種目別スポーツの促進事業と連動し、令和3年度からボッチャ交流会の開催を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止となりました。

事業名	期日	会場	チーム数	参加人数
ボッチャ交流会	2月12日	市民体育館		中止

5. 草加市立体育施設等の管理運営事業（定款 第4条第5号）

(1) 指定管理者受託事業

スポーツを推進する上で基盤となる市内体育施設における指定管理者として、公平かつ効率的な管理運営をしながら公益的なスポーツ事業を継続的に実施することを目的とした事業の受託

<管理運営施設>

施設名	所在地	開館時間	施設概要	年間利用人数
スポーツ健康都市 記念体育館	草加市瀬崎 6-31-1	9:00～21:00	メインアリーナ、サブアリーナ、 トレーニング室、柔道場、剣道場、 卓球場、弓道場、会議室 他	136,499人
市民体育館	草加市松江 1-1-8	9:00～21:00	フロアー、軽体育室、会議室、 和室、トレーニング室 他	64,883人
市民温水プール	草加市柿木町 163-1	9:00～21:00	一般用プール、幼児用プール、 採暖室、観覧室、ロビー 他	42,174人
吉町テニスコート	草加市吉町 4-889	9:00～21:00	テニスコート4面、管理棟 他	26,941人
総合運動場	草加市青柳 7-70-1	4月～9月 8:30～18:30 10月～3月 8:30～16:30	軟式野球・ソフトボール場2面、 多目的運動広場1面、屋外トイレ、 管理棟 他	17,642人
そうか公園	草加市柿木町 272-1	通常 7:00～22:00 夏 6:00～22:00	テニスコート10面、多目的運動広 場（陸上競技・野球・ソフトボール・ サッカー等）、キャンプ場	107,554人
工業団地公園野球場	草加市稲荷 5-14-24	7:00～21:30	軟式野球1面	10,569人
合計				406,262人

指定管理者受託事業は、平成29年度から協定期間がスタートし令和3年度は最終年の5年目となりました。草加市の条例や規則に基づき安全管理及び危機管理に重点を置きながら、施設貸出・受付案内業務、施設設備の維持管理業務等を行ないました。特に、老朽化に伴う施設・設備の修繕については、年度協定に定めた事項を着実に実施すると共に簡易な修繕箇所も改善し、市民サービス向上へ向けて積極的に取り組みました。令和4年度から新たな5年間の協定期間がスター

トします。前回の協定期間に引き続き、計画的に施設の維持管理や整備を進めるとともに、市民のスポーツ・健康づくりの場として施設を有効に活用できるよう取り組んでいきます。

(2) 開放施設管理受託事業

市民に開放している体育施設やグラウンドについて、管理運営をしながらスポーツ事業を実施することを目的とした施設管理事業の受託

<管理運営施設>

施設名	所在地	開館時間	施設概要	年間利用人数
草加中学校体育館	草加市氷川町 2179-4	平日 17:00～21:30 土日・祝日 9:00～21:30	フロアー、柔道場、剣道場、会議室	6,753 人
金明専用グラウンド・ゴルフ場	草加市金明町 1311-3	9:00～16:00	グラウンド・ゴルフ専用広場	11,128 人
瀬崎グラウンド	草加市瀬崎 6-32	4月～9月 9:00～18:30 10月～3月 9:00～16:30	子供用サッカーコート1面、大人用サッカーコート1面	19,935 人
合計				37,816 人

開放施設管理受託事業は、市民に開放しているグラウンド等の施設を管理運営しながらスポーツ事業を展開することで、市民の健康増進・体力づくりを推進しています。

草加中学校体育館は、社会体育実践の場として開放しているため多くの市民が利用しています。金明専用グラウンド・ゴルフ場では、時季ごとに利用団体の調整会議を行い、週2回の個人開放が定着したことから参加者の交流を図る親睦大会等を実施しました。

<参考> 国や行政の感染予防対策に応じたスポーツ施設の運営状況について

期間	内容
4月28日～5月31日	まん延防止等重点措置区域に指定 *夜間19時以降の利用休止 *変異ウィルス拡大に伴う対策強化
6月1日～6月30日	まん延防止等重点措置の延長
7月1日～	まん延防止等重点措置の解除 *夜間の利用を再開
7月20日～	まん延防止等重点措置区域に指定 *夜間19時以降の利用休止
8月2日～9月12日	緊急事態宣言発令 *感染予防対策の強化
9月13日～9月30日	緊急事態宣言の延長
10月1日～	緊急事態宣言の解除 *夜間の利用を再開
1月21日～2月13日	まん延防止等重点措置区域に指定 *感染対策は強化しながら施設の利用時間の制限なし
2月14日～3月6日	まん延防止等重点措置の延長
3月7日～3月21日	まん延防止等重点措置の延長

緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置の指定の有無に関わらず、事前の体調チェック、検温、手指消毒、利用中のマスク着用の推奨など、国や県が提唱する感染対策を徹底しました。また、そうか公園キャンプ場は、飲食(アルコールを含む)を伴う性質上、宿泊等の利用がある夜間の利用を休止しました。

利用者や関係団体から感染者及び濃厚接触等の疑いの報告があった場合は、直ぐに関係各所へ連絡と報告を徹底し、クラスター発生の抑制に努めました。

<施設利用者の感染等報告>

施設利用後の感染または家族等の近親者に陽性者が発生した際の事案

施設区分	濃厚接触の疑い		陽性者	
	4月～9月	10月～3月	4月～9月	10月～3月
屋内施設	1人	23人	3人	21人
屋外施設	0人	0人	0人	1人

<職員の感染者報告> 陽性者 2人

収益事業

指定管理施設における自動販売機の設置やスポーツ用品の委託販売等、施設利用者の利便性を向上させるための事業

(1) 自動販売機の設置

利用者サービスの向上や熱中症予防を図るため、指定管理施設に自動販売機を設置

<設置施設及び台数> 記念体育館9台、市民体育館4台、吉町テニスコート2台、総合運動場2台、そうか公園5台、工業団地公園野球場2台

(2) スポーツ用品販売受託

体育施設を利用する際に必要となる卓球ボール・バドミントンシャトル・テーピング等のスポーツ消耗品、水泳帽子やゴーグル等の用具の受託販売

<受託販売実施施設> 記念体育館、温水プール、そうか公園

(3) コピー印刷サービス

事務室内に設置しているコピー機・印刷機を利用した有料サービスの提供

<設置施設及び台数> 記念体育館1台、市民体育館1台、温水プール1台、そうか公園1台

(4) 飲食サービス

利用者サービス向上やにぎわいの創出を目的として、レストラン運営業者に店舗スペースを提供

<設置施設> そうか公園 (1店舗)

公益法人の運営

(1) 会議の開催

① 理事会

会議名	期日	議事事項	会場	会議の結果	出席人数
第1回理事会	4月28日	令和2年度事業報告書(案)について 令和2年度収支決算書(案)について 令和3年度収支予算の変更(案)について 令和3年度第1回評議員会の開催について	記念体育館	原案どおり 可決	15人
第2回理事会	5月13日	会長及び副会長並びに常務理事の選定について 専門委員会の割り振りについて	記念体育館	原案どおり 可決	17人
第3回理事会	10月29日	令和3年度上半期業務報告について 令和4年度事業構想(案)について 令和3年度下半期の事業・行事の開催について	記念体育館	原案どおり 可決	15人
第4回理事会	1月28日	スポーツ賞表彰(案)について 令和4年度事業計画書(案)について 令和4年度収支予算書(案)について 規程の制定(案)について 新規団体の加盟について 令和3年度評議員会の開催について	まん延防止 等重点措置 期間のため 書面表決に より開催	原案どおり 可決	17人

② 評議員会

会議名	期日	議事事項	会場	会議の結果	出席人数
第1回評議員会	5月13日	令和2年度事業報告書(案)について 令和2年度収支決算書(案)について 令和3年度収支予算の変更(案)について 評議員の選任(案)について 監事の選任(案)について 理事の選任(案)について 常勤役員の報酬額(案)について	記念体育館	原案どおり 可決	12人
第2回評議員会	2月9日	令和4年度事業計画書(案)について 令和4年度収支予算書(案)について 新規団体の加盟について	まん延防止 等重点措置 期間のため 書面表決に より開催	原案どおり 可決	17人

③ 専門委員会

会議名	期日	議事事項	会場	出席人数
総務委員会	4月19日	令和2年度事業報告書及び収支決算書(案)について 令和2年度収支予算の変更(案)について 規程の一部改正(案)について	市民体育館	5人
	6月23日	令和3年度の予定について 令和2年度埼玉県への定期提出書類について 次期指定管理協定に向けての調整について	記念体育館	5人
	1月19日	令和4年度事業計画書・予算書(案)について 規程の制定(案)について	記念体育館	5人
普及委員会	6月24日	令和3年度スポーツ普及活動について スポーツ草加の発行について 加盟団体紹介ページについて	市民体育館	5人
	1月18日	令和3年度事業の進捗状況について 令和4年度スポーツ普及活動について	市民体育館	5人
競技委員会	6月24日	令和3年度の予定について 東京オリンピック・パラリンピック関連事業について	記念体育館	5人
	1月20日	令和3年度スポーツ賞について 令和4年度事業計画(案)について	市民体育館	5人

④ 加盟団体協議会

会議名	期日	議事事項	会場	会議の結果	出席人数
第1回 加盟団体協議会	4月28日	令和2年度事業報告書(案)について 令和2年度収支決算書(案)について 令和3年度収支予算の変更(案)について 役員候補者の選出(案)について	記念体育館	原案どおり 承認	57人
第2回 加盟団体協議会	1月28日	令和4年度事業計画書(案)について 令和4年度収支予算書(案)について スポーツ賞表彰(案)について 新規団体の加盟について	まん延防止 等重点措置 期間のため 書面表決に より開催	原案どおり 承認	68人

(2) 賛助会員の募集 88人 (119口)

(3) 新春スポーツを語る会

役員や加盟団体、賛助会員、関係団体、登録講師等との親睦を図りスポーツ振興について考える会を計画していましたが、感染拡大が深刻な状況であることから中止となりました。

事業名	期日	会場	参加人数
新春スポーツを語る会	1月21日	アコスホール	中止

附属明細書について

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和4年 4月

公益財団法人草加市スポーツ協会